

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年11月30日(2017.11.30)

【公表番号】特表2015-533891(P2015-533891A)

【公表日】平成27年11月26日(2015.11.26)

【年通号数】公開・登録公報2015-074

【出願番号】特願2015-532155(P2015-532155)

【国際特許分類】

C 09 D 201/00 (2006.01)

C 09 D 5/02 (2006.01)

C 09 D 7/12 (2006.01)

C 09 D 133/00 (2006.01)

【F I】

C 09 D 201/00

C 09 D 5/02

C 09 D 7/12

C 09 D 133/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水性コーティング組成物であつて、

0.60～0.99μmの平均直径を有する多段屈折率分布型(grinn)組成物コポリマー粒子、0.60～0.99μmの平均直径を有し、かつ理論ガラス転移温度(Tg)が20またはそれ以下のゴム状コアを有する多段コポリマー粒子、およびそれらの混合物からなる群から選択される第1固体ポリマー粒子と、

-60～120の理論Tgと50nm～500nmの平均粒子直径を有する第2固体ポリマー粒子とを含み、

前記第1固体ポリマー粒子の前記第2固体ポリマー粒子に対する乾燥重量比が0.15：1～10：1であり、そして前記水性コーティング組成物が10体積%未満の無機エキスエンダー粒子を含む、

水性コーティング組成物。

【請求項2】

前記第1固体ポリマー粒子が、アクリル多段コポリマー粒子、ビニル多段コポリマー粒子、多段合成ゴムコポリマー粒子、多段ウレタンコポリマー粒子、水分散性グラフトコポリマー粒子、それらの混合物、それらの組み合わせ、および単段架橋(コ)ポリマーとのそれらの混合物からなる群から選択される、請求項1に記載の水性コーティング組成物。

【請求項3】

前記第1固体ポリマー粒子および前記第2固体ポリマー粒子がアクリルポリマーである、請求項1に記載の水性コーティング組成物。

【請求項4】

前記第2固体ポリマー粒子が2段アクリルエマルジョンコポリマーである、請求項3に記載の水性コーティング組成物。

【請求項 5】

顔料粒子をさらに含む、請求項 1 に記載の水性コーティング組成物。

【請求項 6】

コーティングを提供するための方法であって、

(a) 請求項 1 に記載の前記水性コーティング組成物を形成し、

(b) 前記コーティング組成物を基体に施用し、そして

(c) 前記コーティング組成物を乾燥するか、または乾燥させることを含む、方法。

【請求項 7】

85°鏡面光沢度の20°鏡面光沢度に対する比が33以上である、請求項 6 に記載の方法によって形成されるコーティング。

【請求項 8】

顔料粒子をさらに含む、請求項 7 に記載のコーティング。

【請求項 9】

前記コーティングがその臨界顔料体積濃度以下である、請求項 8 に記載のコーティング。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0001

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0001】

本発明は、水性コーティング組成物、それからコーティングを提供するための方法、および特定の光沢プロフィールを有する透明または着色ポリマーコーティングに関する。特に、本発明は、0.60~0.99 μm の平均直径を有する多段屈折率分布型 (graded refractive index) (grain) 組成物コポリマー粒子、0.60~0.99 μm の平均直径を有し、かつ理論ガラス転移温度 (Tg) が20 またはそれ以下のゴム状コアを有する多段コポリマー粒子、およびそれらの混合物からなる群から選択される第1固体ポリマー粒子と、-60 ~ 120 の理論 Tg および 50 nm ~ 500 nm の平均粒子直径を有する第2固体ポリマー粒子とを含む水性コーティング組成物であって、第1固体ポリマー粒子の第2固体ポリマー粒子に対する乾燥重量比が0.15:1 ~ 10:1 である水性コーティング組成物に関し、この水性コーティング組成物は10 体積%未満の無機エキスタンダー粒子を含む。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0005

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0005】

本発明の第1の態様において、0.60~0.99 μm の平均直径を有する多段屈折率分布型 (grain) 組成物コポリマー粒子；0.60~0.99 μm の平均直径を有し、かつ理論ガラス転移温度 (Tg) が20 またはそれ以下のゴム状コアを有する多段コポリマー粒子；およびそれらの混合物からなる群から選択される第1固体ポリマー粒子と、-60 ~ 100 の理論 Tg および 50 nm ~ 500 nm の平均粒子直径を有する第2固体ポリマー粒子とを含む水性コーティング組成物であって、前記第1固体ポリマー粒子の前記第2固体ポリマー粒子に対する乾燥重量比が0.15:1 ~ 10:1 であり、そして前記水性コーティング組成物が10 体積%未満の無機エキスタンダー粒子を含む、水性コーティング組成物が提供される。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】 0 0 0 9

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【0 0 0 9】

本発明の水性コーティング組成物は、0.60～0.99μmの平均直径を有する多段屈折率分布型（grin）組成物コポリマー粒子；0.60～0.99μmの平均直径を有し、かつ理論ガラス転移温度（Tg）が20またはそれ以下のゴム状コアを有する多段コポリマー粒子；およびそれらの混合物からなる群から選択される第1固体ポリマー粒子を含む。本明細書において「水性」によって、組成物の連続相が主に水、好ましくは70重量%を超える水であり、連続相の任意の他の成分が水溶性溶媒、オリゴマー、ポリマー、およびその他であることを意味する。